

にじはどうしてできるの

3年 説明文 2番

名前

雨あがりの空に、大きなにじがかかっているのを見たことはありませんか。赤から、むらさきまで、きれいな色のおびです。では、にじは、どうしてできるのでしょうか。

にじができるためには、二つのものがひつようです。それは、太陽の光と、空気中の小さな水のつぶです。だから、にじは、雨がやんだすぐあとや、たきのそばなど、空気中に水のつぶがたくさんあるときに見られます。

太陽の光は、白っぽく見えますが、じつは、たくさん色がまざってできています。この光が、空気中の水のつぶに入るとき、光の道が曲がりまします。すると、まざっていた色が、赤・黄・緑・青などに分かれて見えるのです。これが、にじの正体です。

にじを見つけるには、コツがあります。太陽をせにして、太陽と反対の方をさがすことです。だから、朝は西の空に、夕方は東の空にじが出やすいのです。雨あがりに太陽が出てきたら、後ろをふり返ってみましょう。

このように、にじは、太陽の光と水のつぶがつくり出す、しぜんのふしぎです。にじを見つけたら、それがどうしてできたのかを思い出しながら、その美しさを楽しんでみてください。

(1) この文しよは、おもに何について書かれていますか。正しいものを一つえらびましょう。

ア 雨のふり方について

イ にじのできかたについて

ウ 太陽の大きさについて

エ 水のアじについて

(2) にじができるために、ひつような二つのものは何ですか。文しよから書きぬきましよう。

(3) 白っぽく見える太陽の光が、いろいろな色に分かれて見えるのはなぜですか。文しよの言葉を使って書きましよう。

(4) にじを見つけるためのコツとして、正しいものを一つえらびましよう。

ア 太陽をまっすぐ見つめる

イ 太陽をせにして、反対の方をさがす

ウ 目をつぶってさがす

エ 夜の空をさがす

(5) 「正体」の意味として、正しいものを一つえらびましよう。

ア 本当のすがたや、そのしくみ

イ 名前のよび方

ウ 大きさや重さ

エ できた時こく

書き方のヒント

「光がくするから」の形で、理由を書こう。
文しよの言葉を使うと、書きやすいよ。

にじはどうしてできるの

解答

3年 説明文 2番

名前

雨あがりの空に、大きなにじがかかっているのを見たことはありませんか。赤から、むらさきまで、きれいな色のおびです。では、にじは、どうしてできるのでしょうか。

にじができるためには、二つのものがひとつです。それは、太陽の光と、空気中の小さな水のつぶです。だから、にじは、雨がやんだすぐあとや、たきのそばなど、空気中に水のつぶがたくさんあるときに見られます。

太陽の光は、白っぽく見えますが、じつは、たくさん色がまざってできています。この光が、空気中の水のつぶに入るとき、光の道がおれ曲がりします。すると、まざっていた色が、赤・黄・緑・青などに分かれて見えるのです。これが、にじの正体です。

にじを見つけるには、コツがあります。太陽をせにして、太陽と反対の方をさがすことです。だから、朝は西の空に、夕方は東の空にじが出やすいのです。雨あがりに太陽が出てきたら、後ろをふり返ってみましょう。

このように、にじは、太陽の光と水のつぶがつくり出す、しぜんのふしぎです。にじを見つけたら、それがどうしてできたのかを思い出しながら、その美しさを楽しんでみてください。

(1) この文しよは、おもに何について書かれていますか。正しいものを一つえらびましょう。

ア 雨のふり方について

イ にじのできかたについて

ウ 太陽の大きさについて

エ 水のあじについて

(2) にじができるために、ひとつな二つのものは何ですか。文しよから書きぬきましょう。

太陽の光と、空気中の小さな水のつぶ

(3) 白っぽく見える太陽の光が、いろいろな色に分かれて見えるのはなぜですか。文しよの言葉を使って書きましょう。

(例) 光が空気中の水のつぶに入るとき、光の道がおれ曲がるから。

(4) にじを見つけるためのコツとして、正しいものを一つえらびましょう。

ア 太陽をまっすぐ見つめる

イ 太陽をせにして、反対の方をさがす

ウ 目をつぶってさがす

エ 夜の空をさがす

(5) 「正体」の意味として、正しいものを一つえらびましょう。

ア 本当のすがたや、そのしくみ

イ 名前のよび方

ウ 大きさや重さ

エ できた時こく

書き方のヒント

「光がくするから」の形で、理由を書こう。
文しよの言葉を使うと、書きやすいよ。

解答・解説 にじはどうしてできるの（3年・説明文）

問1 イ

はじめの段落で「にじは、どうしてできるのでしょうか」と問いかけ、そのあとでできかたを説明しています。

問2 太陽の光と、空気中の小さな水のつぶ

二つ目の段落に「太陽の光と、空気中の小さな水のつぶです」と書かれています。二つとも書きぬきましょう。

問3 （例）光が空気中の水のつぶに入るとき、光の道がおれ曲がるから。

三つ目の段落から読み取ります。光がおれ曲がることで、まざっていた色が分かれて見えます。

問4 イ

四つ目の段落に「太陽をせにして、太陽と反対の方をさがす」とあります。だから朝は西、夕方は東に出やすいのです。

問5 ア

「正体」は、本当のすがたやしぐみ、という意味です。ここでは、にじがどうしてできるのかというしぐみを指しています。